

令和8年度予算見積調書

課室名：森づくり課
担当名：木材利用推進・林業支援担当
内線：4318
(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P87	県産木材活用住宅等支援事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費
事業期間	令和5年度～ 令和9年度	根拠法	森林・林業基本法、脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律	針路	12	儲かる農林業の推進 分野施策	SDGsゴール 11, 12, 15 SDGsターゲット 11-a, 12-8, 15-1,	

1 事業概要 住宅建設に携わる工務店等に対して県産木材の利用量に応じた支援を行い、安定した需要のある民間住宅等における県産木材の利用拡大を図る。 県産木材活用住宅等支援事業 66,189千円	5 事業説明 (1) 事業内容 住宅・事務所・店舗等の新築・改装・内装木質化について、製材工場等と県産木材製品安定需給協定を締結し、県産木材を40%以上利用する工務店等に対する支援を行う。66,189千円 (2) 事業計画 県産木材を40%以上利用した住宅等の新築等に対する支援 300戸相当 (3) 事業効果 製材が最も多く使われる住宅分野での県産木材の利用を支援することで、県産木材の需要拡大を促し、県産木材供給量の増に寄与する。 県産木材の供給量 令和3年度：85,000m ³ → 令和8年度：120,000m ³ 【活動指標(アウトプット)】県産木材を一定量以上利用した工務店等に対する支援(42者) 【成果指標(アウトカム)】協定を締結した工務店等による住宅等の木材利用量(4,130m ³) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 川下の工務店と川中の製材工場の協定締結を補助の要件として、工務店の需要量に基づいた県産木材の安定調達を促す。
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)事業体0	
3 地方財政措置の状況 なし	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.9人=65,550千円	

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		繰入金							
決定額	66,189	66,189						0	2,772
前年額	63,417	63,417						0	

事業内訳書

事業名	県産木材活用住宅等支援事業		
単位事業名	県産木材活用住宅等支援事業	予算額	66,189千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 彩の国みどりの基金繰入金	66,189	2,772	
合計	66,189	2,772	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	410	△60	旅費
需用費	775	250	木の紙、新聞購読料
役務費	414	0	切手代
負担金、補助及び交付金	64,590	2,582	県産品フェア出展負担金、住宅等への県産木材利用支援
合計	66,189	2,772	